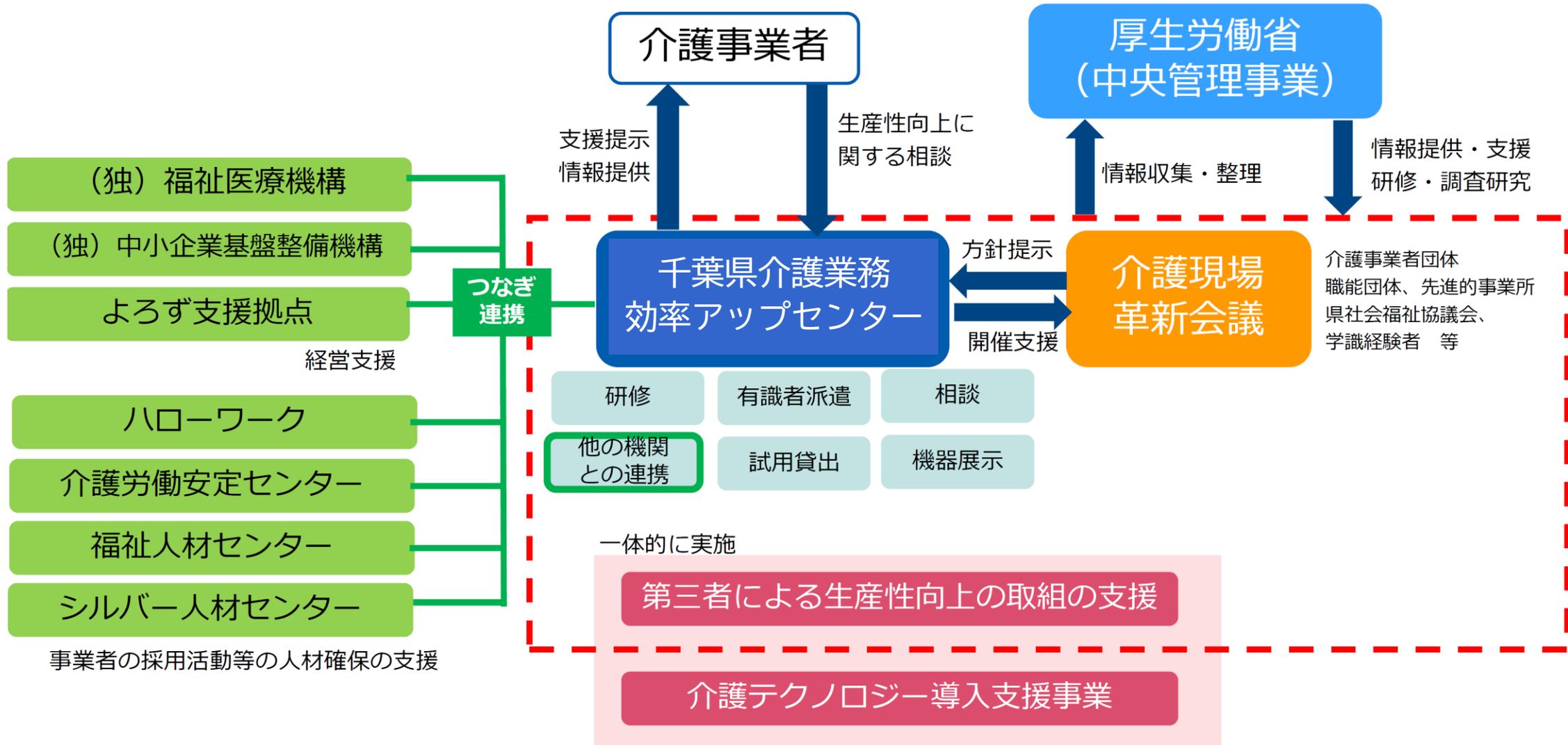


千葉県介護業務効率 アップセンターについて

千葉県健康福祉部
高齢者福祉課
法人・事業者支援班

令和7年9月8日～17日 令和7年度介護保険指定事業者集団指導

介護事業所における業務改善支援事業



業務改善が求められる背景

「介護事業所における業務改善の推進に係る取組方針」より

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/koufuku/gyoumukaizen/kakushinkaigi.html>)

- 介護サービスの需要は今後、更に高まることが見込まれている。一方で、我が国の生産年齢人口は急速に減少することが見込まれている。
- 人手不足の中でも介護サービスの質の確保を実現するためには、介護サービス事業所が現場の状況を的確に把握し、業務改善活動等に継続的に取り組む必要がある。

【参考】千葉県高齢者保健福祉計画における基本目標

I 個性豊かに、健康で生き生きとした暮らしの実現

II 介護が必要になっても、安心して自分らしく暮らせる地域社会の構築

～地域共生社会実現のための地域包括ケアの深化・推進～

※本方針の具体的内容については、今後、介護現場革新会議の中で議論していくこととする。

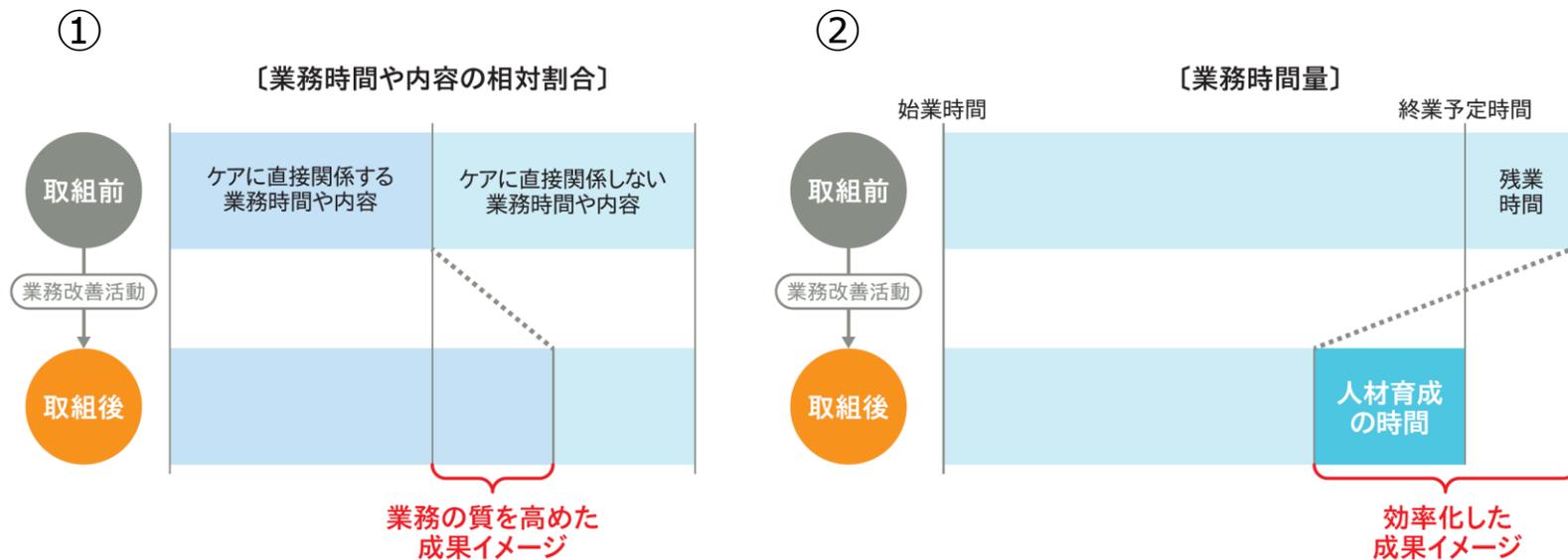
業務改善活動に取り組む意義

「介護事業所における業務改善の推進に係る取組方針」より

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/koufuku/gyoumukaizen/kakushinkaigi.html>)

- 介護現場において、業務改善活動に取り組むことの意義として、「ケアの質の確保」、「人材の育成」、「情報共有の効率化」の3つが挙げられる。

(例えば、直接業務と間接業務の切り分けにより生まれた時間を、利用者とのコミュニケーションや、認知症ケアなどの専門性を高めるための学習の時間に振り向けること等)



(出典) 介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン
<https://www.mhlw.go.jp/stf/kaigo-seisansei-information.html>

千葉県介護業務効率アップセンター紹介

千葉県が設置する介護生産性向上総合相談センターです。介護現場で働く皆さんの業務改善における悩み事の相談や、現場職員の方々の負担軽減、業務効率アップを目的とする介護ロボットの導入等をサポートするワンストップ窓口です。

センター所在地・概要

住所 千葉市中央区中央3-3-1 フジモト第一生命ビル6階千葉県介護労働安定センター千葉支部内

電話 043-216-2011

メール kaigochiba@kaigo-center.or.jp

ホームページ <https://chiba-kaigocenter.com>

営業時間 平日9:00~17:00 ※土日祝日はお休みしております。



ホームページQRコード

主な支援内容 無料で受けられます！

①各種相談

業務改善手法に関する介護現場からの相談に対応します。業務改善方法の紹介や、介護ロボット製品情報、補助金・基金の紹介等を行います。

※オンラインでも対応可



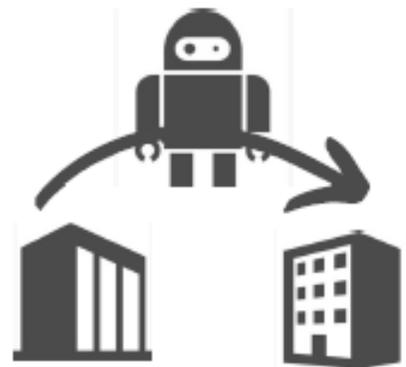
②研修会

現場の課題とそれに応じた改善方法や介護ロボットの選定手法、改善時の留意事項、効果、取組事例等を説明する研修会を実施します。



③介護ロボット・ICT機器貸出

介護ロボットを試しに使ってみたいという介護現場から、介護ロボットの試用貸出依頼を受付、企業へ取り次ぎます。



※貸出自体の費用が無料
運搬に係る費用など別途かかる可能性があります。

④伴走支援

介護現場に対し、現場課題の見える化、課題に応じた業務改善手法（適切な介護ロボット選定等）、業務改善に伴う現場のオペレーション変更に関する助言等個別支援を行います。



業務改善の具体例（手法）①

令和6年度に行った研修のプログラムを紹介します。

▶ 第1回 現場の課題の見える化をしよう

事業所で気づきシート（課題）を集め、原因・結果・悪影響に分類した上で、各課題がなぜ起こるのか因果関係をメンバーで考察することで、現場の課題を見える化していく。



▶ 第2回 実行計画を立てよう

見える化した課題を踏まえて、解決に向けて何をすればいいのか考えていく。

↳ 整理整頓 ↳ 介護助手の導入 ↳ 機器の導入 など

業務改善の具体例（手法）②

▶ 第3回 改善活動に取り組もう

実行計画を実施し小さな成功事例の共有を行い、マニュアル等作りを行う。

小さな成功事例の例

- ・定期的にアンケートを実施し、職員の負担を数値化
- ・ベッドメイキングのマニュアル作成の際、短い動画を作成し、視覚的に覚える 等

▶ 第4回 改善活動・実行計画を振り返ろう

効果を検証し、取組や成果を発表し、他施設と共有する。

また成果報告会を開催し、代表施設は県内介護事業所に向けて発表も行いました！



業務改善の具体例（介護助手の導入）

▶ 介護助手の導入

介護助手とは、介護の資格がなくてもできる業務を行い介護職員をサポートする職種です。

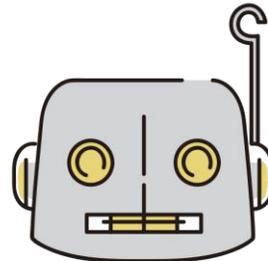
仕事としては、ベッドメイキング、食事の準備・配膳、施設の掃除、レクリエーションの支援等があげられます。



★ 介護施設では介護助手を導入することにより介護職員が入所者を直接ケアする時間が増え、よりよいケアを行えることが期待されています。

業務改善の具体例（介護テクノロジーの導入）

介護テクノロジーとは、高齢者や介護を必要とする人々の生活を支え、介護サービスを提供する側の負担を軽減するために活用される介護ロボットやICT機器のことです。



相談例

- ✓ 業務改善を取り組みたいが、何から始めればよいか分からない
- ✓ 介護ロボット・ICT機器を導入したいが、何を入れればよいか分からない
- ✓ 介護ソフトを導入したいが、どのようなソフトを入れればよいか分からない
- ✓ 介護助手を導入したいが、どのような業務を任せればよいか分からない
- ✓ 何を相談したらいいか、まだ考えがまとまっていないけど聞いてほしい
- ✓ 活用できる補助金があれば取り組んでみたい！ 教えてほしい



介護現場の業務改善について一から丁寧にお答えします！！

上記に関わらずお困りの際には、千葉県介護業務効率アップセンターにご相談・ご案内ください！

今後の予定

- ケアプランデータ連携システム説明会 & 操作体験会 (9/19, 10/15)
- 科学的介護に関する講演会 (11月下旬頃開催予定)
- 成果報告会及び機器展示会 (2~3月頃開催予定)



令和6年度の開催風景